

■施工される方へ

●本説明書で使われているマークには以下のような意味があります。

▲注意 …… 取扱いを誤った場合に、使用者が中・軽傷を負う危険および物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲ 注 意

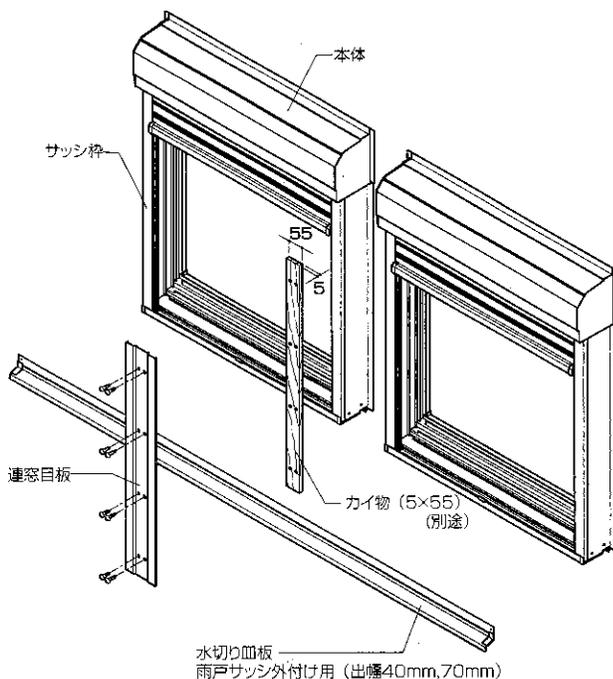
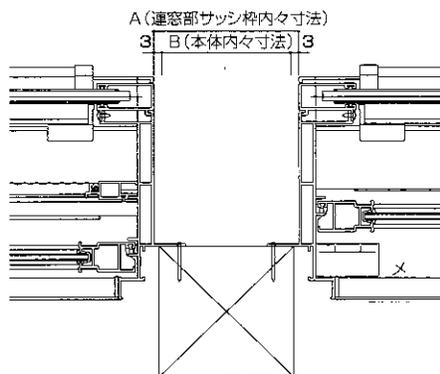
●目板取付け後、必ず目板の四周をシーリングしてください。シーリングが不完全の場合、漏水するおそれがあります。

■施工上のお願

- 本説明書は本体S型で説明しています。H型・UD型も同じ手順で取り付けてください。
- 本製品を取り付ける前に連窓部の本体及びサッシ枠と躯体の取り合わせ部に、防水テープ(別売品)が張ってあることを必ず確認してください。
(詳細は、シャッターサッシアトモスII イタリアS 本体取付け説明書をご覧ください。)

■連窓部取付け詳細

●A寸法(連窓部サッシ枠内々寸法)が、109~120mm、B寸法(本体内々寸法)を103~114mmの範囲で枠および本体が固定されている事を確認してください。



■取付け手順

- ①水切り皿板を下枠のフィンの内側に入れて取り付けます。
※連窓目板を使用する場合は、必ず水切り皿板を取り付けてください。
※水切り皿板を連結して使用する場合は、サッシ枠連窓部で連結しないでください。
- ②サッシ枠連窓部にカイ物(5×55)をします。
※カイ物の長さは、本体上面から水切り上面の寸法より60mm短くし、本体上端に合わせて固定します。
- ③連窓目板を下表の寸法に切断します。
- ④連窓目板の下端を水切り皿板上面に合わせて、タッピンねじで固定します。
- ⑤連窓目板の四周をシーリング(別途)します。(図-1)

■目板切断寸法表

呼称 H	H30	H35	H40	H45	H50	H58	H59
S型	1185	1336	1488	1639	1791	2059	2089
H型	1197.5	1348.5	1500.5	1651.5	1803.5	2062.5	2092.5
UD型	1308.5	1459.5	1611.5	1762.5	1914.5	2173.5	2203.5
公式							
呼称 H	H60	H61	H66	H73	H75	マド	テラス
S型	2120	2150	2332	2515	2603	H+278	H+332
H型	2123.5	2153.5	2335.5	2518.5	2606.5	H+290.5	H+335.5
UD型	2234.5	2264.5	2446.5	2629.5	2717.5	H+401.5	H+446.5

(図-1)

